

指定管理施設の管理運営状況にかかる評価表

【 令和4年度分 】

| | | | |
|-------|---------------------------|--------|--------------------------------|
| 施設名 | 斐川農畜産物等加工体験販売施設（農産物加工房A棟） | 施設所管課 | 観光課 |
| 指定管理者 | ひかわ食品加工株式会社 | 指定管理期間 | 令和4年04月01日 から 令和6年03月31日 まで |

1. 総合評価

| | |
|-------|---|
| 市 | <p>【優れていると評価した点】</p> <p>施設の維持管理、周辺の環境美化等に努めているほか、施設の有効的な活用を行い、トマト加工品を中心とした出雲市における特産品のブランド化に寄与している点は評価できる。また、収入の増加、支出の圧縮が見られた。</p> |
| | <p>【改善すべき点】</p> <p>本施設の管理運営については、特に課題問題点はない。しかしながら、現在検討中である出雲いりすの丘公園の再生方針によっては、今後の施設のあり方や管理運営方法について再検討していくことも考えられる。</p> |
| 指定管理者 | <p>【優れていると評価した点】</p> <p>皮・種まるごとトマトケチャップが2021年12月に開催された野菜ソムリエサミットの「加工品部門」において「金賞」を受賞したことの影響や地元出身のユーチューバーのおかげで令和4年度中盤からネット販売が飛躍的に伸びた。</p> |
| | <p>【改善すべき点】</p> <p>大規模な商品のリニューアル化で商品名称を変えたり、ラベルの刷新を図り、ネット販売を基軸においた販売戦略で良好な品質を維持しながら、販売の着実な拡充を図っていきたい。</p> |

2. 施設利用について

| | |
|----|---|
| 総括 | 施設の性質上、利用者という概念は合わないが、地域産品の加工販売、また、地元企業と連携したセット商品の開発、自社製品のブランド化に向けた活動といった点から、施設の有効的な活用に積極的に取り組んでいる。 |
|----|---|

(1) 収支状況の推移（自主事業を含む）

（単位：千円）

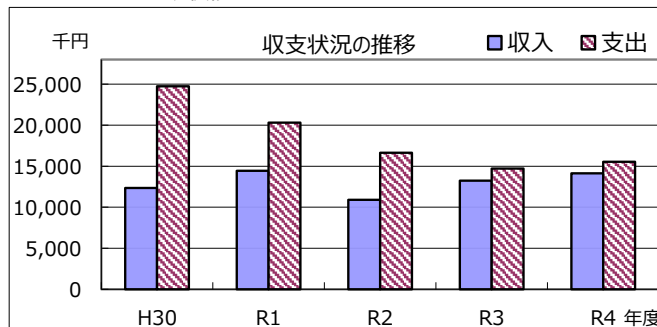
| 施設 | 項目 | H30 | R1 | R2 | R3 | R4 |
|----|---------|----------|---------|---------|---------|---------|
| 収支 | 収入 | 12,354 | 14,435 | 10,901 | 13,250 | 14,131 |
| | うち指定管理料 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | うち利用料 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | その他 | 12,354 | 14,435 | 10,901 | 13,250 | 14,131 |
| | 支出 | 24,754 | 20,303 | 16,635 | 14,705 | 15,533 |
| | 差引 | △ 12,400 | △ 5,868 | △ 5,734 | △ 1,455 | △ 1,402 |

<上記以外の市の収入、支出>

（単位：千円）

| 市 | 項目 | H30 | R1 | R2 | R3 | R4 |
|----|---------|-----|-----|----|----|----|
| 収支 | 収入（使用料） | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 支出 | 2 | 290 | 3 | 3 | 3 |
| | うち修繕費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |

※大規模修繕を除く



収入増・コスト削減に関する取り組み

トマトの皮をまるごと加工する技術を活用した新たな商品開発、地元企業との連携による加工用トマトの生産量増加の取組、また、ネットを活用したオンライン販売、商品のPRで新規顧客の開拓を行い、収入増を図っている。

(2) 利用者の推移

(単位：人)

| 利用者 | H30 | R1 | R2 | R3 | R4 |
|-----|-----|----|----|----|----|
| | — | — | — | — | — |

| |
|--|
| |
|--|

| 利用者の増に向けた取り組み・利用の動向 |
|-----------------------|
| 食品製造施設のため一般利用を行っていない。 |

(3) 利用者アンケート

| アンケートの実施状況 | | |
|---|------------------------|-----------|
| 一般利用を行っていない（食品製造施設）ため、利用者アンケートは実施していないが、消費者から電話、メール等での意見聴取を行い、販売促進を図っている。 | | |
| 回答数 | 職員の対応・マナー・説明、施設管理・サービス | 主な意見 |
| 0 件 | ①非常に良い | 件 _____ % |
| | ②良い | 件 _____ % |
| | ③ふつう | 件 _____ % |
| | ④悪い | 件 _____ % |
| | ⑤非常に悪い | 件 _____ % |
| | | — |

(4) 住民サービス向上の取り組み・事例

| |
|---------------------------------|
| 出雲地域で生産されたトマトを加工。 公園来場者への対応。 |
|---------------------------------|

3. 自主事業について

| | |
|------|--|
| 総括 | 施設の性質上、自主事業による運営が主体となっており、施設の設置目的を踏まえた事業が実施されている。トマトの生産について、主力商品の製造に大きな影響があるため、今後も生産現場との密接な連携が不可欠である。 一方で、トマトの皮を丸ごと加工する技術を活用することにより商品の付加価値を高め、富裕層へ訴求できる新たな商品開発を行っている。また、各種メディアに取り上げられるなど、認知されてきている。こうした新たな取り組みにより、さらに出雲ブランドの向上に寄与することを期待する。 |
| 実施状況 | 製造品目：トマトケチャップ、トマトジュース、ジャム類、焼肉のたれ等 出店・PR：セット商品カタログ作成（御中元・御歳暮）、ホームページ上での施設、商品の紹介等 イベントでのPR活動は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施せず 主な販売先：道の駅湯の川、ひかわ美人の湯等県内外の卸売・小売店、オンラインショップ |

4. 施設の維持管理・安全対策について

| |
|--|
| 建物改修と製造設備は平成21年に現在の指定管理者が県補助金を活用して整備したものである。 その他の設備（冷蔵庫等）については出雲いりすの丘オープン当初から設置されているため老朽化が著しく、今後修繕が必要となる可能性がある。 安全朝礼を実施している。 |
|--|

5. 職員（従業員等）の接遇・研修について

| |
|---------------------------|
| ・内部研修：衛生管理（清掃等）、安全（火傷対策等） |
|---------------------------|